部課名 町田市民病院事務部総務課

課の使命

職員が働きやすく、魅力ある職場環境と条件を整備・充実させることにより、市の医療の中核として安全で質が高く、心のこもった医療を市民に提供します。

実行	f計画(年)	度目標)	年度目標設定				中間確認		<b>在</b> 原	度末確認			
順位	計画類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	経営改革プラン	医師の働き方改革の推進	医師の働き方改革検討プロジェクトチーム、及び医療職の負担軽減委員会において、医師の負担軽減に賞するタスクシェア・シフトを検討、推進します。また、休暇取得5日未満の医師に対して、引き続き休暇取得のスケジュール提出及び指導を図ります。	①特例水準対象医師の 平均時間外労働の時間 数 ②5日以上有給休暇取 得率(医師) ※特例水準対象医師 医療機関動務環境評価 センターの審査を基に、 東京都から認定を受けた 医師です。認定を受けた 医師は年1,860時間まで 時間外労働が認められ ます。	①1年の時間 外労働の削減 時間数:115時間 ② 100%								
2	個別計画	働きやすい職場環境の創出 (ハラスメント 対策)	ハラスメントに対する意識向上のための管理職向け の講習を開催します。	①②ストレスチェック(ハ ラスメント)による不快行 為がない割合	①セクハラ: 90% ②パワハラ: 75%								
3	個別計画	病院経営に必 要な人員配置	医師をはじめとする医療職員数の維持、確保に努めます。 また、特に看護師採用の裾野を広げるため幅広い 広告媒体を通じて募集を行います。	常勤職員数	①医師:93名 ②医療技術: 120名 ③看護師等: 429名 ④事務44名								
4	個別計画	デジタル技術 を活用した業 務効率化の推 進	動念管理システムを更新することにより、紙申請していた時間外管理簿等を電子申請に切り替えます。そのことにより、業務の効率化・ペーパレス化を進めます。また、会計年度任用職員採用事務においてGraffer (インターネット申請フォーム)を活用した受験申込手続を実施します。	別別に电丁化した来伤	2件								

			年度目標設定				中間確認		年月	度末確認			
JI 1	計画類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
	事務事業見直し	院内保育室の 運営効率化の 推進	院内保育室の運営形態・開園時間の見直し、運営 効率化を図ります。	委託料削減の実施	実施								
	3 -	「性の多様性の尊重」に向けた取組	病院職員へパートナーシップ制度に関する休暇等 の諸手続きなどについて周知します。	周知の実施	実施								

部課名	町田市民病院事務部施設用度課

課の使命

・患者が安心して診察を受けられるように、施設の快適性や利便性を向上させます。 ・医療機器、薬品、診療材料の調達等について、業者間競争を促進し、経費削減に努めます。

実行	f計画(年)	度目標)						te tri daybāri					
			年度目標設定			24:	中間確認		年	度末確認			
順位	計画類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	個別計画	材料費の削減	①診療材料の調達にあたっては安価な材料への 切り替えやベンチマークを活用した価格交渉を行 います。 ②薬品の調達にあたっては薬剤科と連携しながら ベンチマークを活用した価格交渉を行います。	①診療材料費の削減額 ②薬品の値引率	①400万円 ②13.40%以 上								
2	個別計画		①安定した医療提供体制を確保するため、耐用年数を経過し修理不能な医療機器を高額医療機器 更新計画等に基づき、2024年度は以下の機器の 更新を予定しています。 ・心臓用超音波診断装置 ・多項目自動血球分析装置 ・透析装置 他3件 ②故障頻度や保守対応の状況を照らし合わせ、更新計画の見直しを行います。	①更新件数 ②計画の見直し	①6件 ②完了								
3	個別計画	中期修繕計画 の実施	病院施設を適切に維持保全し長寿命化を図るため、中期修繕計画に基づき、修繕工事を行います。 2024年度は下記内容の修繕を計3件予定しています。 ・南棟絶縁監視装置修繕 ・東棟排水処理設備動力制御等修繕 ・東棟熱源設備ほか修繕	①年度内に完了する修 繕件数 ②契約締結	①1件 ②3件								
4	個別計画	情報システム の更新および 導入	病院情報システムの更新及び導入を実施します。 ・NICUシステム更新 ・POC機器管理システム更新 ・次期病院情報システム更新に向けたワーキンググ ループ立ち上げ	①システム更新件数 ②ワーキンググループ立 ち上げ	①2件 ②完了								

			年度目標設定				中間確認		年月	度末確認			
川位	計画類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
Ę	個別計画	未物の効平に	既存のマニュアルを環境変化に適合するよう修正 するとともに内容の充実を図り、課の業務の標準化 を推進することで、時間外勤務時間の削減につな げます。	時間外勤務時間の削減時間	1200時間以下 (2023年度比 10%削減)								
6	事務事業見直し	シティまちだ」	ごみの乾熱滅菌減量装置を導入し、ごみの量を削減することで、トラック運搬回数等の削減を図り、温室効果ガス排出量の削減に取り組みます。	の最後は大きなないのとした	①導入 ②7,850kg削 減(2023年度 比5%削減)								
7	事務事業見直し	消耗品等申請 のデジタル化 の実施	申請処理のデジタル化を推進し、オンライン申請の 品目の増加に取り組みます。	オンライン申請を開始し た品目数	30品目								

部課名	町田市民病院事務部 経営企画室
	・経営計画の浸透と達成意識を育成します。

課の使命

・ 経昌計画の受波と達成息感で育成します。 ・病院経営の最終意思決定機関である経営会議を活性化します。 ・適正に予算の執行管理をします。 ・経営状況の発信を中心とした情報を提供します。 ・職員一人ひとりが病院経営上の課題に対して、改善提案を行います。 ・職員の満足度を向上させます。

実行	f計画(年)		利札及で同土でせる 7 。			古朋 <b>沙</b> 颈									
			年度目標設定			;#:	中間確認		年月	度末確認					
順位	計画類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	<b>連捗状況</b>	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応		
1	経営改革プラン	財政基盤の安 定	第4次中期経営計画を基本とした、以下の取組により収益の確保及び財政基盤の安定を図ります。 (財政計画の中で新型コロナウィルス感染症の影響を見込んでおりません)	経常収支比率	100.6%										
2	個別計画	中期経営計画	2023年度は第4次中期経営計画の3年目となります。目標達成に向け、各部門の取り組みの支援や進捗管理をしていきます。	達成割合	76%										
3	個別計画	HCU(高度治療室)と安定した病床運用	HCU(高度治療室)12床の安定稼働により、一般病棟の負担軽減や救急からの円滑な入院を推進することで市民の皆様や地域に必要とされ、信頼される救急医療の更なる充実を図っていきます。	HCU病床利用率	80%										
4	個別計画	職員満足度調 査に基づく、 満足度向上の 取組	職員満足度の向上を図るため、職員満足度調査を 実施します。実施結果を分析し、職員満足度向上 のための取組項目を抽出します。	職員満足度	45%										
5	個別計画	経営状況の見 える化	予定入院の状況を踏まえたベッドの利用状況、全職員に向けた財務状況と計画進捗について、ベッドの利用状況の見える化システムなどを活用することで、医療職と協力し、病院全体に周知することで改善策を提案します。	①ベッドの利用状況の見 える化 ②財務状況の見える化 ③計画進捗の見える化	①運用拡充 ②年2回実施 ③年3回実施										
6	個別計画	「シティプロ モーション」に 関する取組	市民公開講座を動画としてホームページにアップ ロードしてあたり、多くの市民に見ていただけるよう な内容の充実と付せて、ホームページ等での周知 に努めることで、コンテンツ再生回数を伸ばし、健 康情報等を発信してまいります。	①市民公開講座(動画) の実施 ②動画コンテンツ平均再 生回数	①年2回実施 ②300回以上										
7	事務事業見直	広報誌発行部 数の見直し	広報誌(クオータリー)の1回の発行部数を7,000部から5,000部に縮小を行うことで、費用の削減を行います。合わせて、ホームページでの広報誌についての公開に加え、動画コンテンツの充実を図ることで、市民に健康情報等の発信を進めてまいります。	広報誌の発行部数の減	年間8,000部 減										

部課名	市民病院事務部医事課

課の使命

・診療報酬改定に対応し、適正な診療報酬請求を行います。
・関係部署と調整・連携し、適切な施設基準管理を行います。
・関係部署と調整・連携し、適切な施設基準管理を行います。
・2024年4月から稼働する地域医療支援センターと連携し、地域医療支援病院として地域の医療機関・介護・福祉や自治体と連携を深め、地域包括ケアシステムの構築に貢献していきます。
・急性期病院、二次医療機関、紹介受診重点医療機関としての機能を発揮するため、地域医療支援センターと連携し、地域の医療機関と機能分担を行うことで、質の高い医療サービスを安定的に提供します。

実行	r計画(年)	度目標)	年度目標設定				中間確認		年月	度末確認			
順位		取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	個別計画	医業収益の確保	・査定情報の分析業務の効率化を図ることで、より 効果的な査定対策体制を構築し、査定削減に取り 組みます。 ・督促強化や外部委託を行い、過年度分末収金残 高を削減します。	①レセプト査定率 ②過年度分未収金残高	①0.20% ②1,170千円								
2	事務事業見直し	ICTの活用	・マイナンバーカード認証機を増設し、保険証確認 業務の効率化を図ります。 ・施設基準管理システムの導入に向け、準備を行います。 ・電子処方せんの導入について検討を行います。	①マイナンバーカード認証機設置台数 ②導入後の運用案作成 ③導入に向けた近隣調剤薬局、公立病院等への調査の実施及び結果 の分析	③調査の実施 及び結果の分								
3	-	「子どもにやさ しいまち」の実 現に向けた取 組	地域の子どもに開かれた、安全を守る病院づくりを	①虐待の防止・早期発見、院内の対応スキル向上のための院内研修の開催②病院所有の自転車に「ハトロール中」のステッカーを貼付③「子ども110番の家」の申請・看板設置	自転車に「パトロール中」のステッカーの貼付完了 ③「子ども110								
4	個別計画	医療連携の推進	・退院患者に対して、他医療機関への逆紹介を推進します。 ・医師会、歯科医師会、薬剤師会、消防署、保健 所と、地域医療の課題について定期的な意見交換 を実施します。 ・地域との関係を深めるため、病病連携交流会を開催します。	①-1 紹介率 ①-2 逆紹介率 ②地域医療に関する委 員会の開催回数 ③病病連携交流会の開 催回数	①-1 77.0% ①-2 65.0% ②4回 ③2回								

			年度目標設定				中間確認		年月	度末確認			
順位	計画類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
5	個別計画	教急医療の充 実	・地域の患者が適切に受診できるよう教急医療の充実に努めます。 ・地域の医療機関との役割分担を進めます。	救急応需率	65%								
6	個別計画	入退院支援の 充実	・多分野の専門職が関り、患者様に対する入退院 支援を充実させます。 ・地域の医療・介護との連携を強化し切れ目のない 支援を行います。	①入退院支援加算1算 定割合 ②介護支援連携指導料 算定件数 ③退院時共同指導料2 算定件数	①25% ②150件 ③100件								